

バチルス アミロリクエファシエンス水和剤 インプレッションクリア	取扱メーカー： サンケイ*, 出光アグリ, エス・ディー・エス 原体メーカー： エス・ディー・エス
成分： バチルス アミロリクエファシエンス AT-332株の生芽胞… 5×10^9 cfu/g	性状： 類白色水和性粉末 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】

- うどんこ病，灰色かび病に対して高い予防効果を発揮する。
- 汚れが少なく，収穫期にも安心して使える。
- 幅広い作物で使える。
- 多くの化学農薬と混用可能。
- 薬剤耐性菌発達の可能性が低い。
- 様々な薬剤，訪花昆虫・天敵等と併用可能。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 発病前から定期的に予防散布する。
- 植物の葉裏にも十分かかるように散布する。

【薬効・薬害等の注意】

- 有効成分が生菌であるので，散布液調製後はそのまま放置せず，できるだけ速やかに散布する。また，開封後は密封して保管し，できるだけ早く使いきる。

- 吸湿すると固化したり，効果が低下したりすることがあるので，貯蔵に当たっては湿気に注意し，特に使用残りの薬剤は密封して乾燥した冷暗所に貯蔵する。
- 予防効果が主体なので，発病前から発病初期に7～10日間隔で数回散布する。
- おうとうに使用する場合は，着色期以降の散布は果実に汚れを生じるおそれがあるので注意する。
- 共通注意事項8．適用作物群に関する注意事項を参照。

【安全対策上の注意】

- 眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し，眼科医の手当てを受ける。
- 皮膚に付着しないように注意する。皮膚に付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- カブレやすい体質の人は作業に従事しないようにし，施用した作物等との接触をさける。
- 夏期高温時の使用をさける。



【適用と使用方法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	バチルスアミロリクエフアシエ ンスを含む農薬の総使用回数			
も ネ ク タ リ ン お う と う	灰星病	1000～ 2000倍	200～ 700 ℓ	発病前から 発病初期ま で	—	散布	—			
野 菜 類 豆 類（種 実） 豆 類（未成熟） い も 類	うどんこ病 灰色かび病									
に ら に ら（花 茎）	白斑葉枯病									
ト マ ト ミ ニ ト マ ト	葉かび病							1000倍		
な す	すすかび病	1000～ 2000倍	100～ 300 ℓ							
ピ ー マ ン し し と う 甘長とうがらし ハ バ ネ ロ	黒枯病	1000倍								
し ょ う が 葉 し ょ う が	白星病									
食 用 ゆ り	葉枯病									
き く	白さび病									
ホ ッ プ	うどんこ病 灰色かび病		200～ 700 ℓ							
た ば こ	うどんこ病	500～ 1000倍	100～ 180 ℓ	収穫3日前 まで	2回以内		2回以内			